

2014 年 1 月 23 日 株式会社ギガスリート

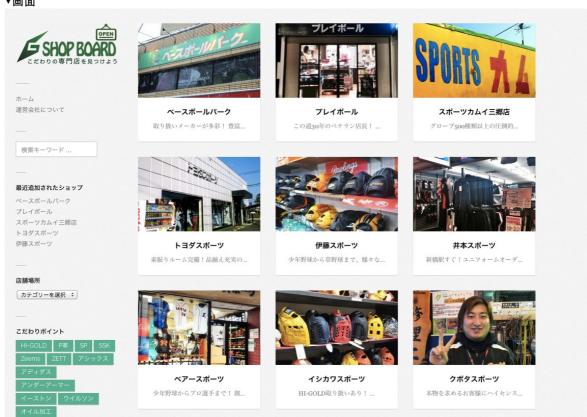
# こだわりの専門店とプレーヤーをつなぐ、野球の O2O サイトオープン!

## シームレスな野球環境の構築をさらに加速させます!

全国軟式野球リーグ G-LEAGUE(ジーリーグ)を展開する株式会社ギガスリート(本社:東京都港区、代表取締役:大垣伸悟、以下ギガスリート)は、2013 年 1 月 23 日、野球専門店の O2O サイト「G-SHOPBOARD(ジーショップボード)」をリリースいたしました。

G-SHOPBOARD( $\underline{\text{http://g-shopboard.jp/}}$ )は、野球専門店を、エリアや取り扱いメーカーなどの従来の検索項目だけでなく、専門店の持つ専門的スキルや個別サービスで検索できるサイトです。

## ▼画面



## <G-SHOPBOARDの意義>

野球にとって、道具は非常に重要。いかに自分に合うものを探せるか、カスタマイズやメンテナンスができるかで、プレーの質が大きく変わります。また、道具との付き合いは、選手生命の長い野球の中でプレースタイルの変化と共に経年でも変化します。日々の野球生活に密着し、サポートしてもらえる、地元の専門店の存在が欠かせません。

G-SHOPBOARD は、各店舗の専門的スキルやサービス・その他のこだわりポイントで検索可能。単なる店舗情報ではなく、店舗の持つ独自の経験・ノウハウまで知ることができ、ユーザーの購買行動に結びつけます。

### < G-SHOPBOARD 提供の背景>



ギガスリートは 2012 年に、草野球環境の底上げをミッションとして掲げた G-LEAGUE を創設。さらには、周辺の各領域に特化したサービスやバーティカルメディアの開発・提供を進め、よりシームレスな野球環境の実現を目指しています。

例えば、スコア領域においては、G-SCORE(ジースコア)というスコア管理アプリ及びスコア特化のサイトを開発。サイトでは、マニアックなルールのクイズ・解説、スコア習得のための研修問題が人気です(<a href="http://g-score.jp/recture/">http://g-score.jp/recture/</a>)。

実際の G-LEAGUE 運営スタッフのスコア研修とも連動させ、運営スタッフの積極的な参画を促します。

今回の G-SHOPBOARD では、野球選手と野球専門店の有機的なつながりを構築します。これにより、「地元の専門店」の「草野球選手のネットワークのハブ」という役割も強化し、スポーツを通じた地域活性化も狙います。

ギガスリートは、今後、他領域でも地域のステークホルダーを巻き込みながらのサービス開発を進め、地域活動である チームスポーツの活性化に邁進いたします。

#### ■G-LEAGUE とは

2012年8月に開幕した軟式野球リーグ。10ヶ月足らずで60チーム加盟を達成し、アマチュアスポーツリーグとしては最速で成長しています。

既存大会のようなトーナメント形式・ブロックごとのリーグ戦形式をとらない、全加盟チームによる完全ランキング 方式を発明したことで、数万チーム規模の全国大会を可能にします。

軟式野球での拡大を達成の後は、異なる対戦型チームスポーツや異なる地域へと拡大予定。チームスポーツの世界的インフラとしての役割を担います。

- ▼完全ランキング方式 全国軟式野球リーグ G-LEAGUE http://g-league.jp
- ▼試合結果閲覧サイト「G-LOCKER ROOM」 http://g-lockerroom.jp/
- ▼Facebook ページ http://www.facebook.com/gleaguebaseball Facebook ページ開設 3 ヶ月半でファン数 1 万人突破! 野球リーグ史上最速到達。現在、ファン数 6 万人超。



## ■株式会社ギガスリートについて

2011 年 6 月、スポーツビジネスインベンターとして創立。軟式野球リーグ G-LEAGUE を創設し、Web システムの開発や運営体制の構築など、すべて自社で独自で行う。

2012 年 3 月、Samurai Incubate Fund 第 3 号から出資を受け、増資を実施。 2013 年 6 月にも、事業会社・個人投資家より第三者割当増資を実施。

## ■問い合わせ先

株式会社ギガスリート

広報担当:清水